

(表紙)

別添 2

# 地震に強い都市づくり推進五箇年計画（第2回変更）

長野県伊那市

平成25年11月

(様式1)

## 地区名

都道府県名	長野県	市町村名	伊那市	地区要件	大規模地震発生の可能性の高い地域
地区名	全地区	地区面積	667.81 km <sup>2</sup>		

## 地区の概要

上段：当初（変更前）、下段：変更後

<p>地区の選定理由</p> <p>平成18年3月31日に伊那市・高遠町・長谷村が合併して新「伊那市」として誕生した。</p> <p>長野県の南部に位置し、南アルプスと中央アルプスの二つのアルプ스에抱かれ、市の中央部を天竜川と三峰川が流れる豊かな自然と歴史・文化が育まれた自然共生都市として位置づけられている。</p> <p>総面積：667.81 km<sup>2</sup> 人口：71,448人（H24.1.1現在）</p> <p>急峻な山に囲まれているとともに大河川が流れており、台風や集中豪雨により局所的な土砂崩落、河川の氾濫などの危険性がある。</p> <p>さらに、東海地震の防災対策強化地域に指定されており、大地震時の被害を最小限に食い止める対策として、防災施設の整備を早急に推進していく必要がある。</p>
<p>都市基盤施設の整備（耐震化）状況</p> <p>① 道路</p> <p>災害発生時に救急救助、医療、消火及び緊急物資の供給を迅速かつ適切に実施するため、災害時緊急交通路を確保している。</p> <p>災害時において橋梁崩落や道路の寸断等が予想されるため、災害時緊急交通路と各避難所に繋がる市道を優先的に整備している。</p> <p>② 避難地等</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・一次避難所の整備：各地区にある公民館が一次避難所として指定している。</li><li>公民館においても耐震化が進んでいない状況であるため、現在、耐震化を進めており、老朽化した公民館においては改築を計画している。</li><li>・基幹避難所の整備：市内小中学校の体育館を基幹避難所として指定している。</li><li>21校のうち耐震補強工事を実施したのは14校であり、未実施の7校については、平成27年度までに施工する。</li><li>災害時に市民が避難生活をする避難所の環境を保つために必要な資機材を整備する。また、防災資機材を収納するための防災倉庫を整備する。</li><li>・消防用施設の整備：災害時における伊那市消防団における消防活動の充実を図るために、消防ポンプ車・小型ポンプ・小型ポンプ積載車</li><li>を順次最新のものに更新し、震災時等の大規模な災害にも迅速に対応ができるよう消防資機材の更新を進めている。</li></ul>

耐震性防火貯水槽においては、計画的に配備を進めていくとともに、新興住宅地へもの配備も早急に配備していく必要がある。

### ③ ライフライン施設

- ・防災行政無線（移動系）：合併前の旧市町村（伊那市・高遠町・長谷村）で使用していた無線設備を統合し、職員および消防団における情報の共有を行っている。
- ・防災行政無線（同報系）：合併前の旧市町村で使用していた施設を継承して使用しているが、老朽化が著しいため、平成18年度から計画的に防災行政無線（同報系）についてデジタル化を進め、一括放送ができるシステムを構築することにより迅速かつ確実な災害情報を提供することができる。

平成18年度	基地局・月蔵中継局のデジタル化
平成19年度	長谷地域 屋外拡声子局のデジタル化
平成21年度	伊那地域 再送信子局のデジタル化
平成23、24年度	伊那地域 屋外拡声子局のデジタル化
平成24～26年度	高遠町地域屋外拡声子局のデジタル化

### ④ その他

- ・防災士育成補助：地域において活動する防災士を育成することにより、災害発生時の地域における防災力の向上を図る。
- ・災害時バイク隊用オフロードバイク整備：機動力のあるバイク隊を整備することにより、災害発生時の情報収集及び情報伝達体制を強化する。
- ・緊急時応急加圧給水車整備：ライフラインが確保されるまでの応急給水用を確保することで避難所の体制強化を図る。
- ・伊那中央病院ヘリポート整備事業：災害時において孤立地域や陸路搬送できない疾病者を搬送するために、ヘリコプターを安全に災害拠点病院に緊急搬送の受入体制を強化する。
- ・防災マップ更新：市民が災害時に防災行政無線による避難指示等の災害情報を受け、適切かつ安全に避難行動を実行するためには、平時から防災マップを活用して地域の危険箇所や避難場所、安全な避難経路を確認することが必要であるとともに、市民がマップを活用することにより防災意識の高揚が図られる。

本市の防災マップは平成19年3月に作成し市民へ頒布したが、以降伊那市地域防災計画の見直しにより、避難所、緊急輸送路等が追加されている。

また、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律により、平成24年度中に市内の土砂災害計画区域・特別警戒区域が指定される計画である。

さらに平成24年度に内水排水対策の基礎調査を実施し、調査結果を市民に周知する必要がある。

上記の追加・修正をし、市民に最新の情報を提供する。

(様式2)

## 整備目標等

上段：当初（変更前）、下段：変更後

計画期間	平成24年度～平成28年度（五箇年）														
<p>対象とする地震 東海地震：静岡県西部・駿河湾一帯を震源とするプレート型地震。マグニチュード8クラスの巨大地震で、静岡県全県をはじめ神奈川、山梨、長野、岐阜、愛知県にかけての広い範囲で強い揺れが起こり、津波での大きな被害も起きると想定されている。 そのため、本市は「大規模地震対策特別措置法」に基づき地震防災対策強化地域に指定されている。 東海地震が発生した場合、本市では震度6弱と大きな災害が予想されている。</p> <p>・被害想定</p> <table><tr><td>建築物被害（棟）</td><td>木造全壊・非木造大破</td><td>66棟</td><td>木造半壊・非木造中破</td><td>573棟</td></tr><tr><td>人的被害（人）</td><td>死者数</td><td>1人</td><td>重傷者数</td><td>19人</td><td>軽傷者数</td><td>387人</td><td>避難者数</td><td>783人</td></tr></table>		建築物被害（棟）	木造全壊・非木造大破	66棟	木造半壊・非木造中破	573棟	人的被害（人）	死者数	1人	重傷者数	19人	軽傷者数	387人	避難者数	783人
建築物被害（棟）	木造全壊・非木造大破	66棟	木造半壊・非木造中破	573棟											
人的被害（人）	死者数	1人	重傷者数	19人	軽傷者数	387人	避難者数	783人							
<p>本計画で確保する防災性能</p> <p>① 道路 避難路の整備：災害緊急交通路と各避難所に繋がる市道を優先的に整備している。</p> <p>② 避難地等 基幹避難所の整備：市内小中学校の体育館のうち、7校の耐震補強工事を平成27年度までに施工する。 消防用施設の整備：消防団の消防ポンプ車・小型ポンプ・小型ポンプ積載車を更新する。 震性防火貯水槽の整備：耐震性防火貯水槽（40 m<sup>3</sup>）を計画的に整備する。 防災資機材・防災倉庫の整備：基幹避難所となる市内小中学校3か所に防災資機材を整備する。また、防災資機材を収納するための防災倉庫3か所を整備する。</p> <p>③ ライフライン施設 防災行政無線（同報系）：防災行政無線のデジタル化により迅速かつ確実な災害情報の発信ができることができる。孤立地域対策として、防災行政無線の親局と屋外拡声子局とを双方向通信（アンサーバック機能）ができるシステムを構築し、孤立した集落と連絡・情報収集が可能となる。 また、基幹避難所・公共施設には戸別受信機も併せて配備する。</p>															

(様式3)

地震防災対策の概要(重点実施事業)

整備項目	実施事業名	事業地区名	事業主体	事業規模 (面積・延長・幅員等)	事業期間	概算事業費 (百万円)	補助対象施設の特例 適用の有無
①道路	避難路 道路改良	市内	伊那市	市内 11 路線	H24～H28	30	無
②避難地等	消防用施設	市内	伊那市	ポンプ車 小型動力ポンプ	H24～H28	185	無
	防火貯水槽整備	市内	伊那市	耐震性防火貯水槽(40 m <sup>3</sup> )	H24～H28	48	
	学校防災施設 整備	市内	伊那市	耐震化工事(7校) 非構造部材耐震化	H24～H27	4,600	無
	防災資機材・ 防災倉庫整備	市内	伊那市	防災資機材・防災倉 庫整備 3箇所 ・伊那北小学校 ・東春近小学校 ・高遠中学校	H25	2	無
③ライフライン施設	防災行政無線 デジタル化	高遠町地区	伊那市	屋外拡声子局 32 局 戸別受信機 20 個 中継局 2 局 遠隔装置 1 基	H24～H26	184	有
④その他	防災士育成補 助	市内	伊那市	資格取得者への補助	H24～H27	2	無
	災害時バイク 隊用オフロー ドバイク整備	市内	伊那市	オフロードバイク 6 台	H24～H25	4	無
	緊急時応急加 圧給水車整備	市内	伊那市	加圧給水車 1 台	H24	7	無
	伊那中央病院 ヘリポート整 備事業	伊那中央病 院	伊那中央 行政組合	ヘリポート照明設置 ヘリポート新規出入口設置 ヘリポート舗装改修	H24	62	無
	防災マップ更 新	市内	伊那市	既存データ更新、作成 業務委託 基図の更新 マップ作成 30,000 部	H25	4 2	無